

平成 25 年度八戸市復興計画推進市民委員会意見への対応状況 (平成 26 年 4 月末現在)

3 . 都市基盤の再建

市では平成 25 年度に八戸市復興計画推進市民委員会を 4 回開催し、委員の皆様から御意見をいただきました。

本資料は、「3 . 都市基盤の再建」への御意見に対する平成 26 年 4 月末現在の市の対応状況についてとりまとめたものです。

なお、対応状況は、下記区分のとおりです。

【対応状況の区分】

- = 意見をふまえ対応に努めている
- = 意見を参考に検討段階
- × = 意見への対応が難しい

復興計画全体に関する総括意見

No.	意見の内容		[担当課]
	対応状況	対応内容	
1		<p>「都市基盤の再建」については、防潮堤の建設など、八戸港及び市街地における総合的な津波防災対策を推進すること。</p> <p>【防災危機管理課】 市街地における総合的な津波防災対策に必要な津波避難施設については、平成 26 年 3 月に策定した津波避難施設整備計画に基づき、東日本大震災により被害を受けた地区を中心に、国の復興交付金を活用して避難路の整備や津波避難タワー、津波避難ビルの建設、避難誘導標識の設置等を進めているところ です。</p> <p>【港湾河川課】 八戸港の津波防災対策 県は、平成 25 年 3 月に八戸港における津波防護ライン及び防潮堤整備計画高の設定を公表しました。5 月には「八戸地区港湾漁港津波高潮対策事業(防護ライン)」について、企業等港湾利用者との意見交換会や住民説明会を実施しました。</p> <p>意見交換会、住民説明会で寄せられた意見を踏まえ、「八戸港復興会議」において、防護ラインについては将来的課題として検討していくこととし、津波対策として防潮堤等防災減災対策を総合的に検討・必要性を検証した上で、可能な限り復興期間内に下記事業の整備を行うこととし、平成 26 年 1 月に、港湾利用者、地域住民を対象に説明会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八太郎 4 号埠頭後背地への浸水対策(防潮堤整備) ・八太郎 1 号埠頭～3 号埠頭後背地への浸水対策(防潮堤整備)及び重機・車両の避難場所の確保 ・河原木 2 号埠頭後背地への浸水対策(防潮堤整備) ・石油・ガスタンク等への漂流物防止柵 	<p>[防災危機管理課] [港湾河川課]</p>

復興計画に掲げた4つの基本方向ごとの意見

3 「都市基盤の再建」に関する意見

No.	意見の内容		[担当課]
	対応状況	対応内容	
2		<p>市街地の整備については、平成24年度に学校施設の耐震化率100%を達成したところであり、今後も、高規格幹線道路の整備や新たな八戸ジャンクションの設置など、更なる基盤整備を進めていく必要がある。</p>	<p>[道路建設課] [港湾河川課]</p>
		<p>【道路建設課】 高規格幹線道路の整備促進について、国・県等関係各機関に対し要望活動を行っております。 青森県に対しては、下記事項を要望したほか、所属する同盟会を通じた要望活動(意見4回答参照)も行っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上北自動車道の整備促進 ・三陸沿岸道路(八戸・久慈自動車道)の整備促進 ・三陸沿岸道路「(仮称)八戸第2ジャンクション」の設置 ・東北縦貫自動車道八戸線「(仮称)八戸西インターチェンジ」の設置 <p>【港湾河川課】 港湾施設整備事業の促進について、国・県等関係機関に対し要望活動を行っております。 (平成25年度実施状況) 国直轄事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央第一防波堤、中央第二防波堤の延伸 ・航路・泊地の浚渫 <p>県事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河原木地区沼館緑地整備 ・ポートアイランド内道路整備 ・市川船だまり防砂堤整備 <p>河川改修事業の促進について、引き続き、国・県に対し要望を行います。 (平成25年度実施状況) 国直轄事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震津波対策(高潮堤防、護岸整備) ・八幡地区改修事業(用地取得・河道掘削・築堤) ・長苗代地区改修事業(堤防強化) ・馬淵川河川防災ステーション整備 	

No.	意見の内容		[担当課]
	対応状況	対応内容	
3		<p>港湾の整備については、本年7月に八戸港の全ての復旧工事が完了し、震災による大きな被害を受けた港湾としては、いち早く復旧を成し遂げたが、更なる防災機能の強化のため、防潮堤整備計画については、幅広く市民の意見を吸い上げ、十分な検討を行った上で事業を進めていく必要がある。</p>	[港湾河川課]
		<p>県は、平成25年5月に「八戸地区港湾漁港津波高潮対策事業(防護ライン)」について、企業等港湾利用者との意見交換会や住民説明会を実施しました。</p> <p>意見交換会、住民説明会で寄せられた意見を踏まえ、「八戸港復興会議」において、防護ラインについては将来的課題として検討していくこととし、津波対策として防潮堤等防災減災対策を総合的に検討・必要性を検証した上で、可能な限り復興期間内に下記事業の整備を行うこととし、平成26年1月に、港湾利用者、地域住民を対象に説明会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八太郎4号埠頭後背地への浸水対策(防潮堤整備) ・八太郎1号埠頭～3号埠頭後背地への浸水対策(防潮堤整備)及び重機・車両の避難場所の確保 ・河原木2号埠頭後背地への浸水対策(防潮堤整備) ・石油・ガスタンク等への漂流物防止柵 	

個別の施策・事業に対する意見

3 「都市基盤の再建」

(1) 市街地の整備

No.	意見の内容		[担当課]
	対応状況	対応内容	
4		<p>高規格幹線道路の整備については、上北自動車道の早期全線開通と、八戸インターチェンジから八戸・久慈自動車道へ乗り入れできるような新たなジャンクション(仮称・八戸第2JCT)の設置を関係機関へ働きかけていただきたい。</p>	[道路建設課]
		<p>八戸市が加盟している青森県東北縦貫自動車道八戸線建設促進期成同盟会(会長 青森市長)において、毎年、国や県選出国會議員等への要望活動を行っております。</p> <p>八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会(会長 八戸市長)として、会員市町村とともに、平成24年度より、青森県、国、県選出国會議員等への要望活動を行っております。</p>	

(2) 港湾の整備

No.	意見の内容		[担当課]
	対応状況	対応内容	
5		<p>八戸港の防災機能の強化については、防潮堤建設計画の推進に当たって、建設場所や形状及び建設後の管理・運営(ゲートの開閉等)について、事前に、地元及び港湾利用者との話し合いを十分重ねていただきたい。</p>	[港湾河川課]
		<p>意見 3で回答</p>	

No.	意見の内容		[担当課]
	対応状況	対応内容	
6		八戸港の防災機能の強化については、市民の意見を幅広く集約するべきであることから、市民アンケートなど何らかの方法で広く意見を吸い上げていただきたい。	[港湾河川課]
		意見 3 で回答	
7		防潮堤整備については、今後 50 年、100 年を見据え、臨海部の土地利用を規制し、住宅等を建てられないようにして移住させるのか、あるいは、土地利用を規制しないこととし、6mの防潮堤を整備することにより市民の財産を守ることを優先するのかなど、様々な可能性や選択肢を検討することが必要である。	[港湾河川課]
		意見 3 で回答	

(4) 道路・公園・下水道等の整備

No.	意見の内容		[担当課]
	対応状況	対応内容	
8		市道西母袋子線が開通し、南郷への時間短縮が図られたが、南郷インターチェンジへ案内する看板が少ないことから、看板や標識の設置について検討していただきたい。	[道路維持課]
		案内標識を平成 26 年 11 月までに設置する予定です。	